

新緑が日毎に深まり始めました。新年度1ヶ月が経ち、少しずつ園に慣れ始めた様子が見られます。

緊張した表情も次第に笑顔に変わり、先生の顔も覚えた乳児さん。土っ子・水っ子・太陽っ子での生活に慣れ「土っ子だけ、リズムはつばきのお部屋だね！」と生活拠点と遊びの場が違うことがだんだんわかってきた幼児さん。多様な環境が当たり前になっていけるといいなと思います。

さて、5月からはいよいよ「令和」の時代がやってきます。「令和」とは、万葉集の「初春令月、気淑(きよく)風和(かぜやわらぎ)から典拠され「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められているそうです。穏やかな日々の中にも人々が心を通わせることの大切さや世の中を豊かにしようという期待が感じられます。「令和」を担っていく子ども達に明るい未来があるように願い即位の日を迎えたいと思います。

一つ大きくなったことで・・・やる気まんまん！

* つばきさんになった A 君は、毎日職員室に来て「フッ素やりますか？」と聞きにきます。

つばきになったら、フッ素洗口がある事をしっかりわかっていました。「〇〇になったら〇〇が始まる」という期待が生まれていた事に、とても感心しました。

* 「しつれいします」と言ってお昼が終わると、年長の子が二人ずつ出席調べを持って、職員室にやって来ます。3月は、先輩の年長さんから教わりながら、この出席調べを引き継ぐ練習をしてきました。

大きい子から教わった事をしっかり受け継ぐことが出来ています。

毎日のルーティーンを大切にしています！

大津保育園は、朝の運動遊びから1日が始まります。まずは、体操をして身体をほぐします。

軽快な音楽に合わせ、安田式遊具で十分身体を動かしたあとは、お部屋でリズムが始まります。

子ども達は、“やるべきことがわかる”ルーティーンを崩さない事は、見通しをもって生活が出来る事に繋がります。乳児さんもお部屋の中で、身体ほぐしをやったり、なんちゃってリズムを始めています。朝の運動遊びを十分やることで、脳内のセロトニンが分泌されます。「幸せホルモン」と呼ばれるセロトニンを増やして脳内を活性化してやる気アップを目指します。

保育いろいろ



畑の野菜が沢山採れました！

「いらっしゃいませ」

「スナップえんどう かってください」

「ふたつ ください」

「はい。200円です」

「ゆでてたべてください」

子ども達もゆでてたてを沢山いただきました。



ドキドキの内科検診

聴診器をあてている間

みんなじっとしていられたね。



ドキドキ第二弾！ 歯科検診

「あ〜んして」

「一番大きなお口開けられたね！」

関先生が1人ひとり

声をかけて下さいました。

「〇〇君がんばって！」

順番を待っている子が

応援してくれました。

虫歯があった子は

早めに受診しましょうね！



